

11月号

No.215

2015年11月9日



《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

ボランティア活動紹介～アグリキャツ～



会員数》男性1名・女性6名
設立》2011年7月1日
代表》横山 民幸
連絡先》携帯電話
090-2515-7588

「アグリキャツ」は耶馬溪町下郷在住の小学生を中心としたダンスグループです。平成22年に地元の農業まつりを盛り上げる為に立上げられました。現在は福祉施設や地域サロンの慰問などのボランティアやイベント出演など活動の幅も広がり、年間20回を数えるまでになりました。練習は、毎週金曜日に下郷公民館等で行っています。

本番では、音楽が流れると手拍子が起こり、会場の雰囲気が一気に明るくなり、みんなを笑顔にしてくれます。その姿に大人たちは勇気や感

動をもらいます。大人たちは子どもたちから活力をもらい、子どもたちは大人から時間を守ることや社会のルールなどを教わる。この活動が続けられるのも地元の方の理解と協力があってこそだと思われます。また、ボランティア活動を通して、高学年から低学年へ伝えていくことで子ども同士のつながりも出来ています。

集落全体で子ども達の成長を楽しみながら見守ることが、地域の活力の源になっていると感じます。耶馬溪からアイドル誕生！？なんて日も来るかもしれません。ご期待ください。

会からメッセージ

応援して下さっている皆様、ありがとうございます。今後もご声援のほどよろしくお願ひいたします。
詳しくはフェイスブックにて活動の紹介をしていますので、チェックしてください。

ボランティア活動紹介 給食ボランティアグループ『人参クラブ』

今月のおすすめの一品

【栗入りみどりおこわ】



材料 (4人分)

- ・もち米 3カップ・みどり1/2カップ・栗 200g
- ・塩 適量

手順①前日みどりを煮る。

手順②みどりの煮汁に塩を加えて、もち米を一晩つける。

手順③ザルにあげてもち米、みどり、栗を混ぜて蒸す。途中、打ち水(みどり煮汁)をする。

☆会のみなさんから一言☆

私たち、受給者のみなさんの喜び笑顔が嬉しくて、月に1度のボランティア活動を楽しみにしています。お弁当の食材にも気を配り、地産地消を心がけ、旬の食材を使い、また、季節感豊かなお弁当作りを心がけております。



会員数》14名
活動日》第3土曜日
(8月・9月はお休み)
活動場所》南高瀬公民館
対象場所》南高瀬
コスチューム》おそろいの
オレンジの帽子とエプロン

永年のボラ実績が認められての表彰

9月16日（水）に別府「ビーコンプラザ」で、第10回大分県地域福祉推進大会が開催されました。日々、ボランティア活動に積極的に取り組まれ、地域社会の発展と地域福祉の向上に貢献された方々が表彰されましたので、ご紹介します。

県知事表彰

◆ちぐさの会



中津市を代表して
謝辞を述べた松田氏

県知事感謝状

◆ねぎの会

◆雪中花

◆ふじの会

◆ひがしはま

県社協会長表彰

◆あけぼの会

◆ねぎの会

◆雪中花

◆虹の会

◆おはなしサークルMOMO

◆エンゼル

◆絵本大好きサークル「どんぐり」

◆中津要約筆記「まなざし」

◆みすみ会

◆ふじの会

◆ひがしはま

◆臼杵ボランティアグループ

◆ゆりかごの会

◆発達障がい児親の会 たんぽぽ

◆西谷ふるさと村

◆あざみ会

県社協会長感謝状

◆えびすの会

◆一ツ松

◆えみの会

◆沖代胡桃（鶴居小学校）

◆城下町

◆金谷の会

◆さざ波会

◆沖代小学校読み聞かせグループオルゴール



※敬称略・順位不同で掲載しております。

ご案内

「みんなの学校」上映会& 木村泰子先生講演会



不登校も支援学級もなく、同じ教室で一緒に学びみんなが笑顔になる挑戦をしている大阪の大空小学校のドキュメンタリー映画です。

日時：2015年12月5日（土）
10時・15時（2回上映）

※講演会は12時30分より1回
会場：大分県糸口学園 体育館
(宇佐市猿渡1030番地1)

チケット：
上映界・講演会 1,500円
上映会 1,000円
講演会 1,000円
小学生以下 無料

《問合せ先》
「みんなの学校」

上映会実行委員会 杉木 恭子 (090-4518-3822)
メール：shiaawaseohisama@icloud.com

大盛況！！
チャリティーへアカットってご存知ですか？



8月27日、中津市教育福祉センターで、中津市の理美容店10店舗が協同で行う『チャリティーへアカット』が開催されました。『チャリティーへアカット』は「理美容店で中津市に何か貢献できることはないか？」と児童対象のカットを始め、今回で12回目を迎えました。当日は開始時間前からたくさんの親子連れが集まり、終了までの間で217名の児童のヘアカットを行いました。カットしてもらった子どもたちは、スッキリニコニコ笑顔で嬉しそうにしており、保護者の方々も「500円でカットしてもらえて助かる」と言っていました。

今回のチャリティーへアカットでの売り上げは、必要経費を差し引き、約10万円を清浄園へ寄贈されました。次回開催予定は年明けとのことです！！

～あとの人のボラとの出会い気になりませんか？～

ボランティアのルーツをたずねて…NO.4

いけぐち すみこ
池口 澄子さん



一秒でも早く始める

40代後半ごろより民生児童委員として地域に関わるようになりました。その中で、それまで知らなかつたいろいろな活動を知り、関わるようになったことで自然とボランティア活動につながっていったような気がします。

つねに持ち続けている“もったいない気持ち”も相まって、平成4年『ポプラの会』を設立しました。『ポプラの会』では市内のスーパーに設置場所を設けてもらい牛乳パックの回収し、そこで得た収益金で市内2か所の公園に桜の木を植樹しました。また同年より、視覚障がいの方とタンデム車に乗り、耶馬渓のサイクリングロードを走る「タンデムサイクリング大会」を計画、開催しました。初めて自転車に乗った視覚障がいの方は風を感じることができ、非常に喜んでいたことを今でも鮮明に覚えています。その後も『四つ葉の会』でアルミ缶の回収やかまぼこ板を使ったアートなどの活動を通し、地域の方や賛同者、活動を耳にした県外の方と交流もあり毎日が楽しいです。ボランティアに出会ったことで“友だち分限者”になりました。まだまだ、現在も続いている活動やその他でやりたいことがたくさんあります。一秒でも早く始めて、地域のため、自分のためのボランティアをしていきたいです。

中津市では多くのボランティアの方々が日々活動しています。それぞれ活動するきっかけは違い、また感じる想いも違うと思います。リレー方式で、みなさんの想いを紹介しています。

市内各所でお誕生日会

～みんなの笑顔が溢れてます～

祝15歳沖代校区
すずめの家



9月22日、沖代寄合い所“すずめの家”が開所から15周年記念の集いを沖代公民館で開催しました。

当時は、関係者ら約100名参加して楽しい時間を過ごしました。第一部は式典で、利用者の方、運営委員、また来賓の方々の祝辞を頂きました。その後、スライド上映で15年を振り返りました。参加者の皆さんには、「若かったねえ。懐かしいねえ。」と話し、とても喜んでいました。また、二部はガラリと雰囲気が変わり、お弁当を頂きながら、すずめの家の出前芸能の皆さんが、マジックやフラダンス、歌や踊りを披露しました。最後に参加者全員で、「好きになった人」を口ずさみながらハンカチを振り、楽しかった時間を惜しみました。

吉田代表は、「今後は次の人にも少しずつバトンタッチをしながら今後も“すずめの家”的存続をしていきます。」と、にこやかに話していました。

祝1歳南部校区
サロンはなみすき



9月26日、南部校区の“サロンはなみすき”が開所から1年を迎えました。

毎月第4金曜日、南部まちなみ交流館の玄関先から賑やかな笑い声が聞こえています。開所当時は28名でスタートしましたが、現在は35名程の方が参加しています。代表の武知さんは一年を振り返ってみて、「運営や食事のことなど大変な面はありますが、地域の方々が参加して喜んでくれることが嬉しくて楽しくやっています」と満面の笑顔でおっしゃっていました。また、参加の方も「ここでみんなで集まってわいわい輪の中に参加することが楽しいです」「月に1回だけれども、毎回楽しく参加しています。これからも参加したいです」と言った声が聞かれました。

今後も参加者で過ごす楽しい時間と、ボランティアさんが作るおいしいお昼ご飯とで「思いやり溢れるサロン」がさらに開花していくように感じられる“サロンはなみすき”でした。